

『第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会』 南関東ブロック代表選手の選抜について

南関東ジュニア武術太極拳大会実行委員会

南関東ブロックでは長拳の普及に関して、技能検定や指導員資格認定などの活動を積み重ねて参りました。2004年1月には南関東ブロック内のジュニア層への更なる普及とレベル向上を目的として「第1回南関東ジュニア武術太極拳交流大会」を実施いたしました。以後、毎年大会を開催し今大会で14回目を数えることとなりました。

2005年の第3回大会より、毎年春に開催される日本武術太極拳連盟主催の「JOCジュニアオリンピックカップ大会」の南関東ブロックの代表選手選考会を兼ねるようになりました。「第15回南関東ジュニア大会」では、2019年春に開催される「第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会」の南関東ブロック代表選手選考会を兼ねて行い、大会の成績に基づき代表選手を選抜いたします。

1. 「第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会」代表選抜とエントリーについて

1) 選抜は下記の方法により選抜する。

- ・ ABC各規定競技部門において、長拳および南拳種目は徒手・短器械・長器械の3種目、太極拳種目は太極拳と太極剣に出場した選手から選抜する。
- ・ ABC各部門において、長拳および南拳は徒手・短器械・長器械の3種目の合計得点、太極拳は徒手と剣の合計点数を計算し合計得点の上位の者より選抜する。

・選抜数について

第26回JOCジュニアオリンピックカップ大会においてジュニア規定競技部門Aの第三套路部門、ジュニア規定競技部門Bの長拳種目ならびにジュニア規定競技部門Cにおいて、ブロック毎に選抜数が制限されたが、第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会においても同競技部門は選抜数の制限が予定されている。各部門の選抜数については下記の通り。

年齢区分	種目	選抜数 (第26回) → (第27回)
規定競技部門A	国際規定第三套路	男女各5名 → 男女各4名
規定競技部門B	長拳B	男女各7名 → 男女各5名
規定競技部門C	初級種目	男女各6名 → 男女各4名

(公益社団法人日本武術太極拳連盟・会報「武術太極拳」 2018年5月号No.344より抜粋)

尚、これまで選抜数に制限のなかった規定部門Bの「総合太極拳、42式太極剣」、「南拳、南刀、南棍」においても、今年度より本ブロックでは選抜を行う予定。選抜数等の詳細については後日発表する。

・シード選手制について

第27回JOCジュニアオリンピックカップ大会からシード選手制が導入される。2018年第26回JOC大会のうち、2019年第27回JOC大会で実施される国際大会種目については、2018年第26回大会該等種目の入賞者数に応じて、1種目ごと最大3人のシード選手が決定される。シード権は出場年齢区分が変わった場合にも有効とし、シード権を獲得した選手は、同一拳種の中では、徒手種目、短器械種目、長器械種目に最大3

種目まで出場することができる。ただし異なる拳種の種目に変更する場合はシード権は失効する。また、シード選手は、ブロック選抜の人数と関係なく出場権を得られる。シード選手はブロック大会での成績に関わらず JOC 大会に出場できる。各種目のシード選手数及び氏名は日本連盟 HP に掲載され、各都道府県連盟にその一覧が送付される。

(公益社団法人日本武術太極拳連盟・会報「武術太極拳」 2018 年 5 月号No.344 より抜粋)

・第 27 回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会で廃止される種目について

第 27 回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会では下記の種目が廃止されるため、同大会出場を目指す選手は種目の選択に注意すること。

規定部門 A：総合太極拳、42 式太極剣、南拳、南刀、南棍、長拳 A、長拳 A 長短器械、

規定部門 B：24 式太極拳、32 式太極剣

普及套路部門：ジュニア太極拳 2、ジュニア太極拳 1

※ただし南関東ブロックジュニア大会では、普及部門として引き続き競技を実施する。

- 2) 「第 16 回南関東ジュニア武術太極拳大会」出場申込締切り後に、男女別種目それぞれのエントリー人数により、選抜数および入賞者数を検討し決定する。
- 3) 選抜された選手の氏名と種目は所属の都県連盟に通知される。「第 27 回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会」へのエントリーはその名簿に基づいて、都県連盟が管理を行う。
- 4) 「第 27 回 JOC ジュニアオリンピックカップ大会」の大会要綱が発表された後、それに基づき代表選出、出場種目等に関する変更が発生する可能性があることをあらかじめご了承ください。

※現在、ジュニア国際大会の年齢区分変更案について 1 歳ずつ下げる提案が国際武術連盟 (IWUF) から出されている。年齢区分変更の導入時期は現時点では未定。(公益社団法人日本武術太極拳連盟・会報「武術太極拳」 2018 年 5 月号No.344 より)

補足：

- a) ジュニア規定競技部門 A・B・C で選抜された選手について、JOC ジュニアオリンピックカップには、本大会に出場した徒手種目と器械種目のみエントリーできる。尚、長拳種目において刀と剣、棍と槍の間での入れ替えは不可とする。
- b) ジュニア規定競技部門 C で選抜された選手について、19 年度の JOC ジュニアオリンピックカップより初級長拳・短器械 (剣又は刀)・長器械 (棍又は槍) の中で 1 人最大 3 種目までエントリー可能となる。

注意：

第 16 回南関東ジュニア武術太極拳大会、大会出場申込書<書式-1 の 1 >の下方にある、大会の参加意思の確認項目(下記の点線内をご参照ください)の記入を必ず行って、参加・不参加の意思を表明してください。意思を確認できないものは、選抜候補からはずす場合があります。

第 16 回南関東ジュニア武術太極拳大会、大会出場申込書<書式-1 の 1 >、<書式-1 の 2 >の次の項目。

第 27 回 JOC 大会代表選抜の対象者になった場合、JOC 大会に (参加する ・ 参加しない)

以 上